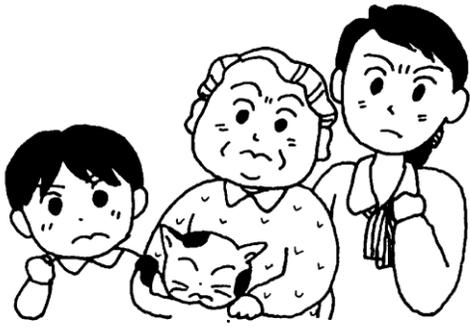


建てられてから50年近く 安心安全で利用しやすい庁舎に 規模や財政計画 市民の合意と納得できる計画を

大東議員は一般質問で、建てられてから50年になろうとしている市役所の庁舎について、建て替えの考えについて市長に質問しました。

市長は、「第五次総合計画において庁舎整備検討事業として位置づけ、経費の一部を計画的に積み立てている。庁舎整備については、今後、様々な議論や検討をおこなっていかなくてはならないと考えている」今後の取り組みについては、「規模や場所、建設費等の費用やその財源確保などについて、総合的に検討していきたい」と答えました。



建て替えの計画をいつごろ明らかにするのかといった大東議員の質問に市長は、「5～6月ごろにタイムスケジュールを示したい」と答えました。

また市長は、建て替えについて「いくつかの案を示していく必要がある」と答えました。

防球ネットやトイレの設置 整備がすすめられています どうする？どうなる利南運動広場

土地を購入してから長年活用されてこなかった、(仮称)利南運動広場の整備がおこなわれ、防球ネットやトイレの設置、整地などがすすめられています。

今回の整備で、野球やサッカーの練習などには使えるようになります。

利南運動広場は野球場とテニスコートを作る計画となっていますが、本格的な建設についての計画は、いまだに示されていません。



ぶらり散歩 めまた道 沼田地区 特別編その十四 沼田地区あれこれ

沼田城の石垣跡

沼田公園の御殿桜があるところには、二重櫓がありました。

平成10年(1998)の発掘調査で、櫓台の石垣と階段が発見されました。(写真右)



発掘された石垣は、高さ0.8~2.0㍍、石段の幅は2.4㍍あり、出土した瓦などから真田氏時代の遺構と考えられています。

正保城絵図によると沼田城二の丸(野球場)から本丸(花壇)の間に堀があり、本丸側は石垣が積まれた大きな堀で、絵図には堀幅12間(約24㍍)、本丸に入る櫓門付近の石垣



の高さ3間(約6㍍)と記されています。

テニスコート隣にある池は、この堀の名残です。(写真左)

平成9年(1997)の発掘調査では、瓦などが出土しました。

物語や登場人物などを解説 薄根太々神楽

「天の岩戸開きの舞」「かじやの舞」などを披露

碓田町天満宮の春季例大祭が3月30日おこなわれ、薄根太々神楽が舞われました。



太鼓や笛に合わせ、「天の岩戸開きの舞」など11演目が披露され、物語や登場人物について、保存会の人々が解説しました。

2014年4月6日

NO. 390

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



消費税を導入する際、直接税と間接税の比率を是正すると宣伝されましたが、それで負担が減ったのは大企業や高額所得者だけで、国民の負担は大企業や高額所得者の負担を減らしているというのが消費税の実態です。

消費税は、「簡素」で「公平」などの口実で、「広く、薄く」課税するというのがうたい文句でしたが、繰り返される増税で「広く、厚く」課税されるというのが国民の実感です。消費税は低所得者ほど負担が重い不公平な税制で、国民のくらしと営業を圧迫し、税財政と経済をゆがめる欠陥が明らかになりました。

消費税は、「簡素」で「公平」などの口実で、「広く、薄く」課税するというのがうたい文句でしたが、繰り返される増税で「広く、厚く」課税されるというのが国民の実感です。

消費税は低所得者ほど負担が重い不公平な税制で、国民のくらしと営業を圧迫し、税財政と経済をゆがめる欠陥が明らかになりました。

こんにちは 大東のぶゆき です